

遊佐町立吹浦小学校

施設概要

事業主体：遊佐町

施設名称：遊佐町立吹浦小学校

所在地：飽海郡遊佐町吹浦字西橋9番地6

用途：小学校



《外観写真》旧校舎のイメージを大切にすると共に、地域環境との調和を図る意匠とする為外壁に木製板を採用した

●施設の特徴、内容

鳥海山や周囲の緑を、最大限室内風景に取込めるよう校舎各教室を配置し、地域住民皆で子供達を見守り、学校を育ていく関係をつくることをコンセプトとして計画した。平面構成としては、普通教室はセミオープン教室とし、普通教室の間に特別教室を挟む事により、教室間の音の問題を解決するとともにこれからの、少人数教育に対応できるよう計画した。



《外観写真》

東立面図



■建物情報

階数：地上2階

構造：木造（渡り廊下及び一部鉄筋コンクリート造）

小屋組方式：洋トラス小屋組

敷地面積：28,634㎡

延床面積：2,997㎡

各階床面積：校舎 1階2,104㎡

2階 864㎡

渡り廊下 29㎡

最高軒高：8.05m

最高高さ：10.48m

耐火・準耐火：その他の建築物

■主要仕上

外部仕上

（屋根）：日本瓦葺き ゴムアスファルト防水

（外壁）：木製板 t 16 mm張り、防腐・防虫ステイン塗

（その他）：コンクリート打放し化粧型枠の上疎水剤塗装

内部仕上

（床）：構造用合板 t 12 mm下地フローリング張り t 15 mm

（壁）：ラワン合板 t 5.5 mm下地掲示用クロス

（天井）：ロックウール吸音板 t 9.0 mm

（腰壁）：シナ合板 t 5.5 mm張りウレタン樹脂ワニス塗装

杉羽目板 t 12 mm張りウレタン樹脂ワニス塗装



《普通教室》

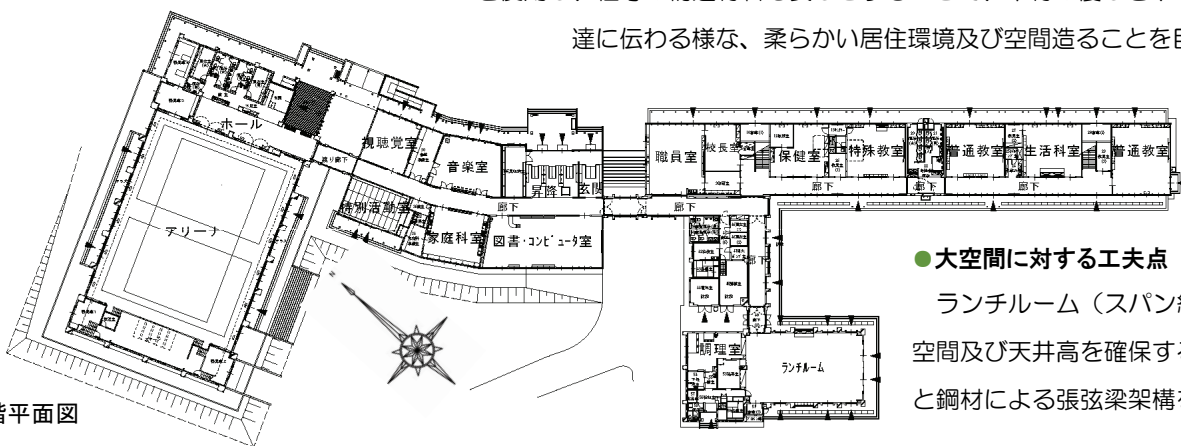
《使用木材》



杉 764.19 m²
 【県産木材 198.86 m²】

●木材使用に関する工夫点

体力と同時に精神面の形成過程にある子供達が、生活時間の多くを過ごす教育の環境として、木という素材の持つ優しさやぬくもりや、柔らかな居住環境及び空間がとても大切だと考え、フローリングや壁や腰壁に杉羽目板、天井の杉合板表しなど多くの木材を使用し、柱等の構造材料も表しとすることで、木材の優しさやぬくもりが子供達に伝わる様な、柔らかな居住環境及び空間造ることを目指した。



1階平面図

●大空間に対する工夫点

ランチルーム（スパン約 11m）の大空間及び天井高を確保する為に、集成材と鋼材による張弦梁架構を採用した。



《視聴覚室》



《職員玄関》



《廊下》

●配置計画について

地域開放する特別教室棟を中心に、北側に屋内体育館、南側に普通教室棟・ランチルーム棟を機能配置。北側メインアプローチより特別教室棟にエントランスアーケード（雁木）を設けて、子供達・地域住民が親しみやすく登校及び施設利用が出来るよう計画した。

防犯への配慮として子供達の登下校や来校者に目が配られ、校舎内の施設管理がしやすいように敷地・校舎中央のグラウンドに面した位置に職員室を配置した。

●防火、耐火上の考慮点

床面積 2,000 m²未満となる様に鉄筋コンクリート造の渡り廊下により別棟とした。耐火・準耐火建築物以外の建築物は 1,000 m²以内ごとに区画をする必要がある為、木造校舎との間に鉄筋コンクリート造の校舎を組合わせて計画した。

■事業概要

設計者：あべ建築設計事務所
 施工者：(建築) 丸高・庄司建設工業 共同企業体
 (電気) 三共工事 株式会社
 (機械) 黒澤建設工業 株式会社
 工期：平成 18 年 3 月～平成 19 年 3 月

設計費： 18,900 千円
 建設費：(建築) 555,450 千円
 (電気) 59,640 千円
 (機械) 92,925 千円
 (合計) 708,015 千円
 1 m²あたりの建設費： 236 千円